

スギッチの「インターネットセーフティ」メールマガジン



秋田県インターネットセーフティ大使「スギッチ」

こんにちは、「秋田県インターネットセーフティ大使」のスギッチです。
今回もみなさんに、子どもとネットの問題について、メールマガジンでお知らせします！



大人の知らない子どものネット利用の「今」 スマホでもゲーム機でも「フィルタリング」はしっかりと！

みなさんは「フィルタリング」サービスをご存知ですか？
スマートフォンやゲーム機など、インターネットを利用する機器が増えている今、
どのようにフィルタリングサービスを活用したらよいのでしょうか？

今回は、「フィルタリング」の仕組みやサービスの実際について紹介します。

ウェブサイト上には、勉強に役立つ「子どもに見せたい」サイトもあれば、アダルトや出会い系など
「子どもにはふさわしくない、見せたくない」サイトも存在します。
しかし、いくら子どもに不適切な情報を見せたくないと思っても、子どもがネットを利用している間、
隣でずっと利用を見守りつづけるのは難しいですよね。

そんな時に役に立つのが「フィルタリング」です。
保護者が「子どもに見せたくないサイトのジャンル」など、家庭内のルールに合わせた利用制限ができます。
「アクセス制限」と呼ばれることもあります。
この「フィルタリング」、現在は、パソコン、ゲーム機などの様々なインターネット機器に対応したたくさんの
サービス(有償・無償)が提供されています。お子さんの利用機器や使用環境に合わせて、一番使いやすい
サービスを利用しましょう。

また、最近では、お子さんにスマートフォンを持たせるご家庭が増えています。
スマートフォンは従来の携帯電話とは異なり、インターネットへの接続経路が複数あるため、これまでのフィ
ルタリングだけでは十分な対策ができません。
各携帯電話事業者から無償でスマートフォン向けのフィルタリングアプリが提供されています。また、スマート
フォンのアプリ利用が制限できる「アプリフィルタリング」も無償で提供されています。お子さんのスマートフォ
ンには、ぜひ利用してください。

★クイズ！スギッチ 分かるかな？ ★
問題

「小学生は62.2%、中学生は61.1%、高校生は49.3%。」
さて、これは何の割合を表しているでしょう？

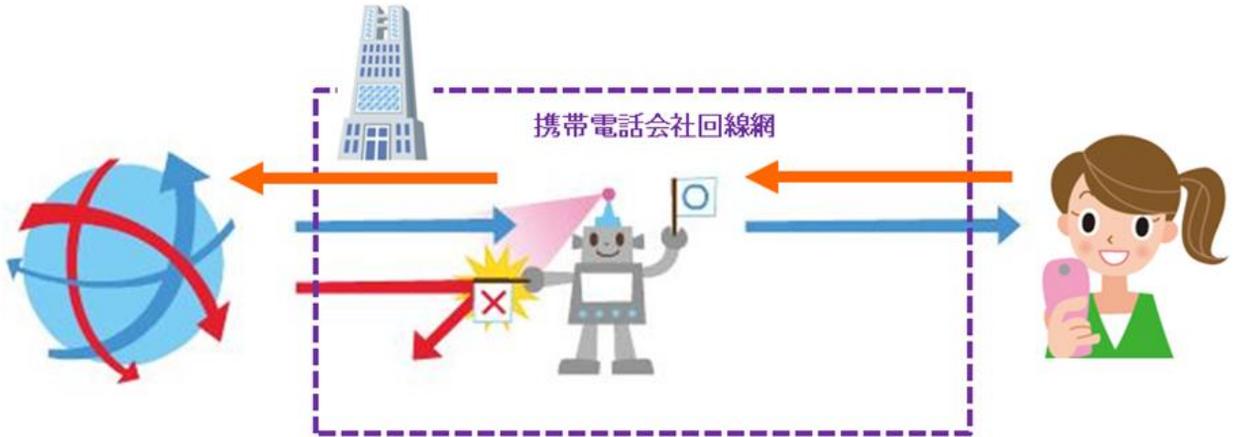
答え
携帯電話のフィルタリング利用率（平成25年、内閣府調査）

高校生の利用率が低いのが目立ちますね。

携帯電話とスマートフォンのフィルタリングの違い



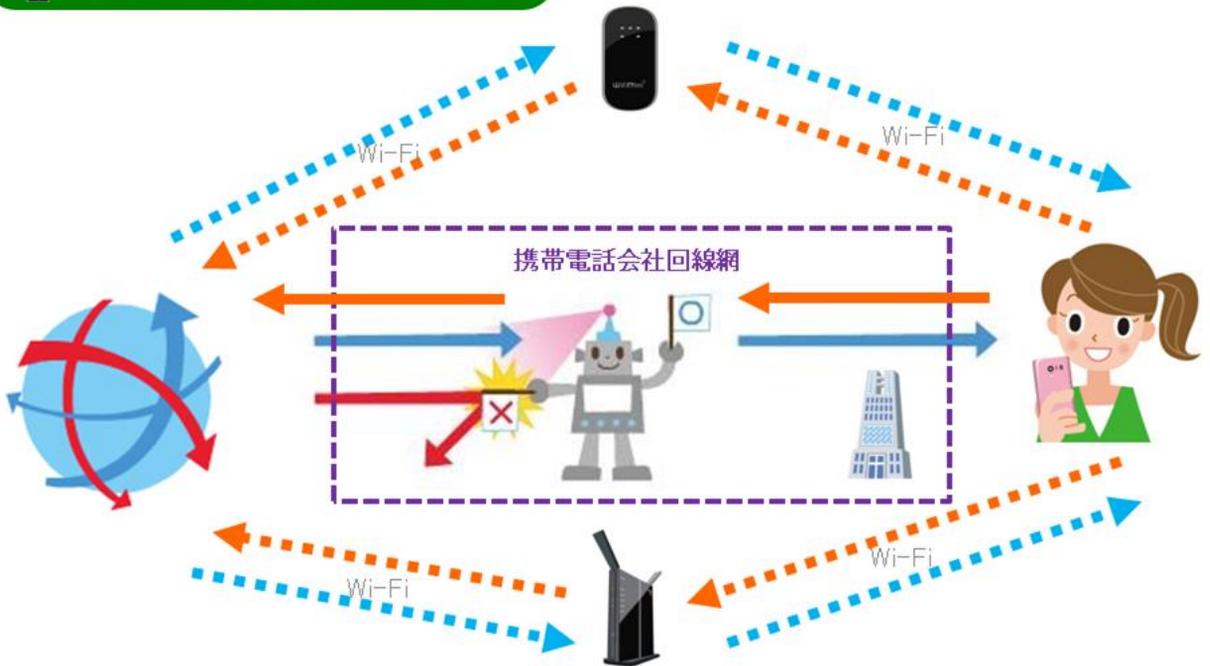
これまでの携帯フィルタリング



携帯電話からのインターネット接続経路は、殆どが携帯電話会社の回線を利用しており、一元管理が比較的容易に行えていました



スマートフォンのフィルタリング



スマートフォンのインターネット接続経路は、携帯電話会社の回線の他に、Wi-Fiを利用するなど、複数あります

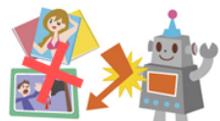
制限できるジャンルの例



熱中・時間浪費の可能性があるサイト
(懸賞・ゲーム・動画など)



コミュニケーションサイト
(チャット、掲示板、ブログ、プロフィール、SNSなど)



本来は成人向きであり、知識・経験・判断力を要するサイト
(グラビア・ホラー映画・超常現象・パロディ・極端な主張など)



不適切コンテンツ・サイト
(違法・薬物・自殺・出会い・恐怖・ポルノ・ギャンブル・飲酒・喫煙など)



子どもネット研「保護者のためのインターネットセーフティガイド」より

フィルタリングは保護者の代わりに子どもの
ネット利用を見守っています。

子どもに「スマホ」を持たせるなら

子どもにスマートフォンを持たせるときには、サイトフィルタリングとアプリフィルタリングを活用しよう！



スマートフォンのフィルタリング

サイトフィルタリング



- ◆ ジャンル別の規制解除や規制追加が可能
- ◆ 特定のサイトやその一部分の閲覧許可や、制限が可能
- ◆ 利用者のレベルに合わせて制限レベル変更可能

ウェブサイトだけ
じゃなく、アプリ
のフィルタリング
の活用も重要で
すね！

アプリフィルタリング



- ◆ スマートフォン内のアプリの起動を、学齢目安や個別指定で制限
- ◆ サイトフィルタリングの抜け道となるアプリの利用を制限

OS上での制限機能



制限例)

- ◆ インターネットの利用やWi-Fi接続利用を制限
- ◆ 有料アプリの購入などを制限
- ◆ 位置情報などの各機能を制限
- ◆ ダウンロードできるアプリを年齢や成熟度で制限

※利用できる機能は利用する管理ツールや、OSによって異なります

子どもネット研「保護者のためのインターネットセーフティガイド」より

スマートフォン向けフィルタリングサービス例

■スマートフォン・タブレット端末向けフィルタリングサービス

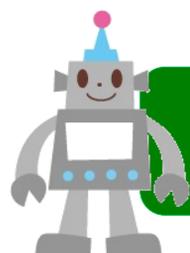
Yahoo! あんしんねっと <http://anshin.yahoo.co.jp/>

■携帯電話事業者の安心安全利用の取り組みと

N T T ドコモ <https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/safety/kids/index.html#p10>

K D D I <http://www.kddi.com/corporate/csr/activity/anshin/kodomo/index.html>

ソフトバンクモバイル <http://www.softbank.jp/mobile/info/personal/news/support/201303131103320000/>



フィルタリングロボのネット豆知識 今さら聞けない「ネットな言葉」 「炎上(えんじょう)」



「炎上(えんじょう)」

インターネット上での不適切な発言や行動をきっかけに、爆発的に注目を集める事態または、状況を指して用いる言葉です。ネット上では「祭り」と呼ばれることもあります。主に、Twitter(ブログサイト)やFacebook(交流サイト)といったコミュニケーションサイトへの不適切な行動や発言の投稿がきっかけで、非難や誹謗中傷が一斉に投稿され、收拾がつかなくなった様子を表します。最近では、投稿者の身元を搜索したり、学校や職場などへ通報したりと、場合によっては退学や退社などの社会的制裁を受けることもあります。

一度炎上が起こると、インターネット上にはいつまでもその時のログ(情報)が残る場合がほとんどです。子どもたちの将来にまで影響を及ぼすこともあります。コミュニケーションサイトは正しく使えば便利で楽しいサイトですが、ちょっとした好奇心や悪ふざけ、度胸試し等でトラブルに遭えば、一生後悔することになりかねませんので、十分注意しましょう。

発行「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事務局

秋田県教育委員会では、平成25年度から新規の取組として、秋田県全域で保護者等を対象に、子どもたちの健全なインターネット利用環境づくりを進める「大人が支える！インターネットセーフティの推進」(事務局:生涯学習課)に取り組んでいます。このメールマガジンは、その一環として「子どもたちのインターネット利用について考える研究会」の協力で実施しています。

■事務局■

秋田県教育庁生涯学習課 <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>

■協力■

子どもたちのインターネット利用について考える研究会(子どもネット研) <http://www.child-safenet.jp/>